

新 城 市
若 者 議 会
(第1回)

令和2年5月7日 午後7時～午後8時15分

新城市役所 政策会議室

司会／松下まちづくり推進課長

皆さんこんばんは。

まちづくり推進課長の松下でございます。議長が決まりますまで進行を務めさせていただきます。

ただいまから、令和2年度第1回新城市若者議会を開会いたします。

1. 辞令交付

司会／松下まちづくり推進課長

初めに、辞令交付を行います。

代表して、黒田成哉委員に対し交付をさせていただきます。

市長／穂積亮次

市長の穂積です。

それではまず最初に、辞令を交付させていただきますが、代表して黒田成哉さんに交付をいたしますので読み上げます。

辞令

黒田成哉

新城市若者議会委員を委嘱する。

任期は、令和2年5月7日から令和3年3月31日までとする。

令和2年5月7日 新城市長 穂積亮次

以上です。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

なお、委員の皆様におかれましては、委嘱状を後日郵送させていただきます。届きましたら、氏名等の御確認をお願いいたします。

2. 市長挨拶

司会／松下まちづくり推進課長

続きまして、穂積新城市長から御挨拶を申し上げます。

市長／穂積亮次

改めて、皆さんこんばんは。新城市長穂積亮次です。

今日は、記念すべき第6期の若者議会の初日となりました。ただいま黒田さんに代表して辞令交付を読み上げさせてもらいましたが、それぞれの皆さんのお手元にも辞令が届くことと思います。任期は来年の3月31日まで、約1年間にわたる任期ですけれども、皆さん何よりも体に気をつけて、元気にこの期間を過ごしてもらいたいと思います。

今日はこれまでの若者議会の中では、例のない形でやりますけれども、オンライン、ウェブ上での議会となりました。

御案内のとおり、新型コロナウイルスとの戦いが日本のみならず、全世界で懸命に戦わ

れています。そのような中でありますので、こうした議会の場となりました。

皆さんの背景には、今バーチャルで市議会の議場が映っておりますが、今日は新城市議会の鈴木達雄議長にもこの場に同席をしていただいています。通常であれば、議場の中で行うところではありますが、どうか皆さん気持ちの中では、新城市議会の中において、この会議を運営しているものと心の中にとどめておいてほしいと思います。

さて若者議会6期目を迎えました。一口で6期目といいますけれども、これまで5期にわたる先輩の皆さん方の営々とした積み重ね、また、若者議会が始まる前には新城ユースの会等々の形で、先輩方が様々な取り組みをしてきた積み重ねの上で今回6期目を迎えました。今回は、若者議会をこれまで経験した委員の皆さんも少なからず参加をしてくれています。私も皆さんのエントリーシートを読ませていただきましたけれども、その中でも若者議会のこれまでの積み重ねというものがとても大きなものであること、そして若者議会を経験した人々が各地、各分野で様々な活躍をしていて、その思い出を胸に刻みながら、それぞれの立場で頑張っている姿を知ることができました。本当にうれしい限りです。

そして今期は、今我々がこうしているように、人類史の中にもはっきり記録されるであろう、大きな大きな事件の中で、若者議会を開催することとなりました。それぞれ、御家族の皆さん、周りの皆さんも大変心配をされている中であるにもかかわらず、皆さん方が勇気をもって若者議会に手を挙げてくれたこと、そして今日のこの会議に顔をそろえてくれたことに市長としまして、心から感謝と敬意を申し上げたいと思います。

この異例の状況の中で、どうやって若者議会を運営していくのか、そして最終答申に向けてどうやってみんなの力を合わせていくのか、例のない取り組みでありますけれども、私は若者議会というその名のとおり、若者らしい工夫と英知を持ってこの議会を運営してもらえることを心から期待をしていますし、そこにまた、若者議会の次のステップがつくられていくものと確信をしています。どうか皆さん、大変な状況の中でありますので冒頭述べたように、まずは何よりも皆さんの健康、周りの友達や御家族、地域の皆さんの健康を第一に考えながら、同時にその中で自分たちが何ができるか、今、学校も働く場も地域も非常に苦しい状況の中でコロナウイルスと戦っています。それを通じて地域の皆さん、市民の皆さん同士の支え合いの輪も広まっていくでしょうし、また、若者らしい新しい気力と勇気をもって、この時代の中から新しい希望をつくり出してくれていくものと思っています。

言葉は尽くせませんが、また、多くのことは今日は語ることはできませんけれども、この第6期の若者議会、歴史の中に記録される若者議会になります。どうかその一員として、この席にいることを皆さんと共に共有しながら、一緒になってこの困難を乗り越えていきたいと思っています。皆さん共に頑張っていきましょう。

1年間よろしくお祈りします。

3. 若者議会議長選出、副議長指名

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

続きまして、若者議会の議長の選出を行います。

新城市若者議会条例第5条第2項では、議長は委員の互選により定めることとなっております。

ります。

前もって議長に立候補の申し出を受け付けさせていただいた結果、2名の申し出がございました。互選の方法は、委員の投票によることにいたしたいと思いますが、よろしいでしょうか。異議がございましたら、挙手をお願いいたします。

(異議なし)

御異議なしと認め、互選の方法は、委員の投票によることといたします。前もって議長立候補の申し出を市園響委員、熊崎龍輝委員からいただいておりますので、届け出順に立候補演説をお願いしたいと思います。

初めに市園響委員、お願いします。

議長立候補者／市園 響

第6期若者議会議長に立候補しました光ヶ丘女子高等学校2年市園響です。昨年に引き続き2期目の若者議会委員をさせていただきます。

まず、私が議長に立候補した理由について述べさせていただきます。

私が昨年初めて若者議会に入った際、いつかは若者議会で議長を務めてみたいと思っていました。しかし、昨年はまだ高校1年生であり、若者議会最年少の年齢でした。初めて入る若者議会は、右も左も分からないような状態で不安が大きく、議長にチャレンジしようとは思いませんでした。そんな中、私の同級生であり、今年度も委員である山本彩生さんが立派に議長を務め上げました。円滑に、そして楽しく司会をする彼女を見て憧れを抱きました。正直、去年の私にそのようなことはできなかつたと思います。

しかし、1年間その姿を見て多くのことを学び、刺激を受けました。そして、高校生にもこんなことができるんだと分かり、議長にチャレンジしてみようと思いました。加えて私的な事情になりますが、来年は受験生ということもあって参加が難しいと考えられるので、今あるチャンスを大切にしようと思い、立候補させていただきました。不安もありますが、皆さんにご指導いただきながら活動ができれば幸いです。

続いて、どのような若者議会にしていきたいか述べさせていただきます。

私は昨年、若者議会の和気あいあいとした雰囲気にとっても助けられました。最初、普段あまり関わることのない大学生や社会人の方々と話し合うことはとても緊張しました。しかし、どの委員さん、メンターさん、事務局の方も優しく接していただき、とても明るく楽しい環境で活動することができました。おかげさまで、ふるさとのために頑張ろうという気持ちだけでなく、いつしか次の議会が楽しみという気持ちが生まれてきました。そんな雰囲気をつくっていきたいです。

また、昨年どうすれば若者議会がもっと良くなるのかということを考え、議論する運営委員会にも携わらせていただいたので、そこで出た意見を基に、より委員さんが気持ちよく、過ごしやすい環境になるよう環境づくりに努めていきたいと思っています。

昨年のお話が多くなってしまいましたが、経験に全てものを言わせるのではなく、今までの経験プラス新しい視点を大切にしていきたいと考えています。誰も思いつかなかった視点、柔軟な発想で新城市を変えるという若者議会のよさを十分に生かしていこうと思います。

以上です。御清聴ありがとうございました。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、熊崎龍輝委員、お願いいたします。

議長立候補者／熊崎龍輝

第6期若者議会議長に立候補しました、愛知県立新城高等学校3年生の熊崎龍輝です。

私が議長に立候補したのは、以前に若者議会の今後の流れを説明していただいたときに、委員の中で議長を決めるということになっていたということを知り、何をやるものか深く知らなかったけれど、議長という仕事がどういうものなのか、そして僕にできるかどうかは分からないけれど、やってみたいという思いが沸いたからです。

皆さんの中には、今までに若者議会を経験しているという方が多くいらっしゃると思います。その皆さんからしたら、初参加で議長に立候補した僕は不安要素だらけかもしれません。そんな僕に何ができるのかはまだ分かりませんが、僕はこの1年を振り返ったときに後悔してしまうことがないように、そして何より、若者議会をやっていて楽しかったなと思えるような1年にしていきたいと思っています。

以上で、僕の立候補演説を終わります。ありがとうございました。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

これより議長の選出を行います。投票の準備をお願いいたします。

ただいまの出席委員数は16人です。投票は、委員のみとなります。市外委員、メンバー市民の方は投票しないよう御注意ください。

司会／松下まちづくり推進課長

準備が整いましたので、Zoomの投票機能を使って投票を行います。議長にしたい方のお名前を選択し投票してください。

それでは、委員の皆さんは投票をお願いします。

(投票)

司会／松下まちづくり推進課長

投票漏れなしと認めます。投票を終了します。

投票の結果を報告いたします。投票総数16人、これは先ほどの出席委員数と同じです。そのうち有効投票は16票、無効投票は0票。

有効投票中、市園響委員14票、熊崎龍輝委員2票、以上のとおりです。

したがって、市園響委員が議長に決定しました。

それでは、市園響議長から御挨拶をいただきます。

また、新城市若者議会条例第5条第2項におきまして、副議長は議長が指名することとなっておりますので、挨拶に続いて、副議長の指名につきましてもお願いしたいと思います。

それでは、市園響議長よろしくをお願いいたします。

議長／市園 響

議長に選任していただきました市園響です。

至らない点もあるかと思いますが、ぜひ皆さんのお力を添えていただきながら、1年間頑張っていきたいと思います。

よろしく願いいたします。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

それでは次に、市園響議長から副議長の指名をよろしく願いします。

議長／市園 響

副議長は、熊崎龍輝委員をお願いいたします。

司会／松下まちづくり推進課長

それでは、熊崎龍輝副議長、一言御挨拶をお願いいたします。

副議長／熊崎龍輝

副議長に選任していただきました熊崎龍輝です。

僕は、前年度までに参加したことがなく、力不足な点が多くあると思いますが、議長の方や委員の皆様のサポートができるようにこの1年頑張っていきたいと思います。

よろしく願いします。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。それでは、1年間よろしく願いいたします。

続きまして、若者議会の体制も整いましたので、市長から若者議会への諮問を行います。

4. 諮 問

市長／穂積亮次

それでは、ただいま議長に選出されました市園議長に宛てて、市長より諮問書を読み上げさせていただきます。

では、読み上げさせていただきます。

新ま6・2・1 令和2年5月7日

新城市若者議会議長 市園響様

新城市長 穂積亮次

若者総合政策の実施に関する事項について

(諮問)

このことについて、新城市若議会条例第2条に基づき、下記の事項について、若者議会の意見を求めます。

記

1. 諮問事項 若者総合政策の実施に関する事項について

2. 答申期限 令和2年11月10日まで
以上です。 よろしく申し上げます。

議長／市園 響

1年間、精いっぱい頑張ります。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

それでは、これから1年間この諮問書に基づきまして、しっかりお取り組みいただきますようよろしくお願いいたします。

これより新城市若者議会条例第6条第1項の規定によりまして、市園響議長に進行をお願いいたします。

では、市園響議長よろしくお願いいたします。

5. 所信表明

議長／市園 響

それでは、所信表明を行います。

また、今年度の若者議会では、市外委員として5名の方々に参加いただいております。市外委員にも所信表明をしていただくことにしたいと思っております。

なお、所信表明の進行法につきましては、まちづくり推進課にお願いしたいと思います。よろしく申し上げます。

司会／松下まちづくり推進課長

議長から指名がありましたので、進行をさせていただきます。

それでは若者議会委員及び若者議会市外委員、お一人ずつ所信表明をお願いしたいと思います。

初めに、黒田成哉委員お願いいたします。

黒田成哉委員

こんばんは。私は、新城地区に住む社会人の黒田成哉です。年齢は今年二十歳です。

私が今期若者議会に参加した理由は、5期でやってきた新城市の企業の周知をもっとやっていきたいからです。今年度の政策でもぜひ、この政策を引き続きやっていきたいと感じています。なぜこの事業を引き続きやっていきたいかという、昨年、新城市の企業に向けてアンケートなどを行いました。その結果、高校生などが新城市の企業を知らないといったことが多数だと分かり、また、ほかの情報もいろいろと発掘できました。今年はその情報を基に、よりよい周知のできる方法を考え、ベストなものをつくれるように頑張っていきたいと考えています。

また、この政策ができなかった場合も、来年にかけて大規模にリニューアルする新城駅の開発を私たち若者議会ですることができることをやりたいと考えています。

また、私は今年、若者議会に入って3期目となるため、少し先輩としてリードできるよ

うにサポート側としても頑張っていきたいと思います。3期目ですが、まだまだ分からないこともあります。それをどうやって解決していくか、また、議長とも話しをしながら分からないことは事務局さんなどに聞いたりして頑張っていきたいと思います。

私がもう一つ目標と掲げているのは、より住みやすい新城市を目指して政策を考えていくことです。まだ今の段階では政策内容は決まっていますが、これからこの先、政策を考えていく上で、どうしたら私たち新城市が住みよいまちができ、若者がもっと増えるかなど、そういったあらゆる点から問題点を探り、よりよい政策ができるよう今年1年皆さんと頑張っていきたいと思います。

今年度1年、よろしく申し上げます。

以上です。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、熊崎龍輝委員、お願いいたします。

熊崎龍輝委員

私は、東郷地区に住む高校3年生18歳の熊崎龍輝です。

私が若者議会に参加したきっかけは、今まで住んできたこの新城というまちに対して、何かできることがあればやってみたいなと思っていたところで、高校の先生から若者議会を勧められたというのがきっかけです。これから今住んでいるまち、そしてこれからも住んでいくまち、新城をより良いまちにしていくために皆さんと手を取り合って、力を合わせて頑張っていきたいと思います。

以上です。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、古賀咲菜委員お願いいたします。

古賀咲菜委員

八名地区に住む高校2年生の古賀咲菜です。年齢は16歳です。

私は、中学生のときにニューキャッスル・アライアンス会議や中学生議会に参加させてもらったこともあり、若者議会の活動を知っていたし、高校生になったら入りたいと思っていました。ですが、去年は勇気がなくて応募できませんでした。ですので、今年、彩生さんに一緒にやらないと誘われたことがきっかけで、若者議会に入ることを決めました。

高校に入ってから、ああ、私って何もないなと感じることが多くなったと思っています。今、所信表明で何を話そうか考えても、自分について何も言葉が出てこないくらい何もないんだと思います。でも私自身このことを悩んだり、ネガティブに捉えているわけではありません。逆に図々しくも何もないからこそ、自分の好きなことを自由にできていいとすら思っているので、私にとって何もないというのは特別で、自慢したいことなのだと思います。

これを言ったら失礼なのかもしれないけれど、私は新城の何もないところがすごく好きです。若者議会や中学生議会など、若い世代に視点を当てた活動をしているところもすごいと思っているし、そこに参加できることをありがたく思っています。世界中の人全員が行きたいと思うようなショッピングモールやテーマパークはないけれど、だからこそその特別や魅力がいっぱい詰まっているところだと思っています。言葉にするのは難しいけれど、誰か一人にでも私が思う新城の好きが伝わったらいいと思って、若者議会のメンバーとして頑張ります。

以上です。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、松井暖実委員お願いいたします。

松井暖実委員

私は、新城地区に住む高校3年生17歳の松井暖実です。

私は、新城市のよさを知ってもらえる活動がしたいです。新城には若者が集まる、流行りのお店や場所はありません。ですが、すごくきれいな景色を見られる場所がたくさんあります。私は、高校生になるまで自分が住む地区以外に出かけることがなく、鳳来や八名など地区名は知っていてもどんなところか知らない場所がたくさんありました。今、新城市に住んでいる人も自分の住む地区以外に詳しい人は少ないと思います。

そこで私は、新城市の各地区オススメスポットポスターをつくって、どの地区にもすばらしい場所があることを多くの人に知ってもらいたいです。そして、私自身も活動していく中で、もっと新城に詳しくなりたいなと思っています。

私は、今回新城のいいところを多くの人に知ってもらいたいという思いと、新しいことにチャレンジしてみたいという思いから応募させていただきました。私は、人前で話すのが苦手で、今回初めて参加させていただくので至らない点が多くあると思いますが、今回の6期の委員のメンバーの方々たちと一緒に楽しく新城のよさを伝えていけたらいいなと思っています。よろしくをお願いします。

以上です。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、木戸ゆめ委員お願いいたします。

木戸ゆめ委員

私は、千郷地区に住む高校1年生の木戸ゆめです。年齢は15歳です。

私が今回若者議会に参加した理由は、私自身が新城市はとても住みやすく、いいまちだなと感じていて、今の新城市の魅力を若い世代の人たちに発信していきたいと思ったのと同時に、私も一人の市民として、若者として意見を言い、よりよい新城市にしていきたいそう思ったからです。

中学校1年生で新城市をPRしようという総合の授業に取り組み、今まで私の知らなかった新城市の姿をたくさん目にしました。こんなに素敵なまちを次は私が伝える側となってより多くの方々に新城市を知ってもらいたいそう思ったのもきっかけの1つです。

また、若者議会の1年間を通して自分自身も成長していきたいと思っています。自ら意見を言ったり、人前でのスピーチや地域の方々、大人の人たちとの意見交流をできる機会を大切に、学校では学べない経験と知識、振舞いなどを身につけ、これからにつながるこの1年間をたくさんの学びに変えていきたいと思っています。

企画や対策を考えていく上で、より良い新城市、新しい姿の新城市というものを常に心の中で意識し、一つ一つのことによって一生懸命取り組んでいきたいと思っています。

以上です。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、村松里恵委員お願いいたします。

村松里恵委員

私は、新城地区に住む19歳会社員の村松里恵と申します。

第2期、第3期と新城市若者議会に関わらせていただいて、その後もニューキャッスル・アライアンスの実行委員会だったりとか、市民まちづくり集会の実行委員、また、市民自治会議の委員としても参加させていただいて、その中で自分が一番楽しいと思えたのが、若者議会の委員としての活動だなとすごく感じました。どうしてももう一回やりたいなと思って、今回委員として立候補させていただきました。

自分が目指している新城市という形が1つあって、すごく抽象的ですけども、山湊馬浪をまた思い出させるような活気のある新城市にしたいという思いがすごくあります。一番最初にその言葉を聞いたのは、小学生のときですけども、浪のようにたくさんいる馬、まるで山の湊のようなまち、そんな新城市をすごく見たいというようにずっと思っていて、山湊馬浪それを何かテーマとした政策をやっていけたらすごくいいなと考えています。

またもう一つ自分が感じているのが、現在岡崎のほうで仕事をしていて、新城市から岡崎まで通っているのですけれども、新城にお休みの日にいるときに、自分が何ていうんですかね、自分が友達に来てって言えないというのがまだまだこの自分の中であって、自分がどうしても新城から出ていって一緒に遊ぶということが、どうしても多くなってしまっていて、何かもっと新城市若者にアピールできるというか、若者が逆に呼ばなくても来るぐらいな新城市になる方法は何かないかなと、ものすごく考えていて、何か若者が帰って来やすい場所、若者の居場所、そういうものをつくれるような政策をやっていきたいなと考えています。

高校生の頃のようなフレッシュさはもうないですけども、一緒に皆さんと頑張って素敵な政策をつくって、今後の新城市の未来をつくっていけるような若者議会第6期にしたいと考えていますので、皆さん一緒に頑張っていきましょう。よろしくお願いします。

以上です。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、鳥居優衣委員お願いいたします。

鳥居優衣委員

新城地区に住む高校1年生、鳥居優衣です。

私が若者議会に入ろうと思った理由は2つあります。1つ目は、私は新城市のことをあまりよく分かっていません。なので、若者議会に入って、新城市をよりよくすることを話し合いながら、私自身もっと新城のことを知りたいと思いました。また、新城市の魅力をほかの地域の人達にも伝えて、新城市に来てくれる人が増えてくれればいいなと思いました。

2つ目は、姉が若者議会に参加していたときにとっても楽しそうだったからです。たくさんの人がいて、様々な考えの人がいると言っていました。みんなが一つになり、この新城市をよりよくするために話し合っていることに興味を持ちました。私も様々な考えの人達と話し合いたいと思いました。

初めての参加ですが、精いっぱい頑張るのでよろしくお願いします。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、石内輝委員お願いいたします。

石内 輝委員

八名地区に住む16歳の高校2年生石内輝です。

私は、昨年から若者議会に入りたいと思っていました。でも、昨年は自分自身勇気が出なかったし、新しく始まる高校生活がどれほど忙しくなるか分からなかったので、ずっとためらっていて、若者議会への応募を断念しました。しかし、今回第5期を経験している友人から誘いを受けたのと、第5期はどのような活動を行っていたかという説明を受け、よしやろうという勇気、そして自分の高校生活の忙しさも1年を通して理解ができたので、今回第6期に応募しました。

私は、中学1年生の頃、八名地区での自然やお店などについて調べました。そのときに、新城市八名地区はこんなところがあるんだ、八名地区だけでなく、新城市全体のいろいろなことを見たいなと感じていました。後に、ニューキャッスル・アライアンスにも参加したり、生徒会などの活動もし、何かを引っ張っていくという活動を積極的に行っていました。その経験を生かして、新城をよりよいものに変えられるよう精いっぱい努力していきたいと思います。

1年間よろしくお願いします。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、犬塚百花合委員お願いいたします。

犬塚百花合委員

私は、八名地区に住む23歳の社会人の犬塚百花合です。

私が若者議会という名前を知ったのが昨年で、自宅に若者議会への参加の案内が届いたことがきっかけに活動内容など調べたりして、頑張り次第で自己成長ができる場だと思い参加を決めました。

若者議会を通して、今新城に住んでいる人が住み続けてくれるような、そして自分の子供たちの世代が新城市を気に入ってくれて、大人になったとき仕事で離れることがあったとしても、また戻ってきたいと、帰ってきたいと思ってもらえるような、さらには新城をもっとたくさんの人に知ってもらい、新城っていいな、新城に住みたいな、新城で子育てしたいなと思ってもらえて、新城にきてくれるようなことをみんなで一緒に考えて、活動していきたいと思っています。

私は、昨年末に新城青年会議所に入会して、そこでも新城のための活動を行っています。新城青年会議所では、私は1番年下で、なおかつ新入会員のため先輩に頼ってばかりで、自分から意見を言ったり、動いたりということがあまりできていません。

若者議会の委員の中では、今回私が一番年上になるので、みんなで協力し合いながらも、初めての参加ということに甘えることなく、自分から発言したり動いたりして、頼りにしてもらえるような人に活動を1年間通じてなりたいと思っています。そして1年の任期が終わったあと自己成長ができたと自分も実感でき、周りからも言ってもらえるような活動をしていきたいと思います。1年間頑張りますので、よろしくお願いします。

以上です。ご清聴ありがとうございました。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、矢口誠一郎委員お願いいたします。

矢口誠一郎委員

こんばんは。私は、大海地区に住む社会人の矢口誠一郎と申します。年齢は22歳です。よろしく申し上げます。

早速少し話させていただきます。大学に在学中、地域の活性化や過疎化について研究していた私は、就職先である新城市の観光業や地域活性化事業をもっと盛り上げたいと感じていました。そのときに若者議会の存在を知り、応募させていただくことになりました。

現在私が若者議会の中でやってみたいことは3つあります。

1つ目は新城市への体験移住制度についてです。内容は新城市に移住を希望している方に2日～2週間ほど移住を経験していただく制度になります。現在、作手には体験住宅がありますが、新城市内にある空き家をこのような形でもっと活用して体験住宅のような施設を増加させ、体験移住のプランなどを若者議会の皆さんと若者の目線で企画していきたいなと思っています。

2つ目は、新城市内に音楽やスポーツなどを通じて、多くの人と交流できる施設やイベ

ントが増えればいいなと思っています。特にイベントなどを企画していきたくて考えております。

最後は、もっと新城市の魅力を発信する制度を若者議会の中で企画していきたくてです。新城市は自然にあふれており、千枚田や阿寺の七滝、鳳来寺などといったすばらしい観光地がたくさん存在します。また、春には市内の各所で桜が咲いていたのを見て、とても魅力的に感じました。これらの魅力をもっとSNS等で発信することで、新城市に興味を持っていただける方が増えてほしいと考えております。

若者議会の中で年齢関係なく、いろいろな方のアイデアを共有し合い、自分にはなかったアイデアや価値観などを知りたいと思っています。

また、皆様とたくさん会話をし、新城市のいいところ、写真スポットなどを教えてもらい、自分の友人に新城市はこんなにいいところなんだよ、こんなに魅力であふれているところなんだよと、発信できるくらい新城市に詳しくなっていきたいと思っています。

私は今まで、種子島や長野県にある売木村で住み込みで働かせていただいた経験があります。若者議会の中でも、その経験を生かしたアイデアを出せる人間に成長していきたくてと思っています。新城市に来たばかりで皆様ほど新城に詳しくない私ですが、若者議会を通して新城市をもっと知り、若者議会というチームの一員として努力していきます。

改めてよろしく申し上げます。

長くなりました。以上になります。ご清聴ありがとうございました。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、脇田美雨委員お願いいたします。

脇田美雨委員

八名地区に住む高校3年生の脇田美雨です。年齢は17歳です。

私がこの若者議会に入ったきっかけは、友達のア実ちゃんに誘われて入りました。最初は、入ろうか悩んでいたけれど、自分の知っている人や先輩がやっているのを知っていたので、自分もやってみようと思いました。私は、今年で部活が終わってしまい、何か新しいことを始めたいとずっと思っていたこともありました。

私は、小学校3年生のときに安城市から新城市に引っ越してきました。そのせいか、私は新城市について知らないことが多くあります。なので、若者議会でも新城市についてたくさんを知っていきたくて思いました。それと同時に、新城市の魅力を最大限に発揮させたいと思います。

私は、新城市の魅力の1つは景色だと思います。私は、空の写真を撮るのが好きなのですが、新城市の空はいつもきれいで、撮るのがとても楽しいです。ほかの市に比べても私は断トツで一番だと感じています。桜淵公園の桜も満開になるとすごくきれいで、私は大好きです。そういう新城市の自然のよさ、景色のよさを私はたくさんの人に伝えたいと思っています。

私は、若者議会を通してたくさんの人と関わりたいと思っています。私は、昔から同じ学校以外の友だちや知り合いが多くはいませんでした。だから、たくさんの人

と関われる若者議会でいろいろな人と話して、自分の考えの幅を広げていきたいです。自分の考えだけで物事を考えるのではなく、人の意見を取り入れてよりよい結論を出せるようにしたいです。年齢、性別、住む地域、考えの違う人とたくさん話したいと思っています。初めてのことが多く迷惑をかけてしまうと思いますが、よろしくお願いします。

以上です。ありがとうございました。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、井上文誉委員お願いいたします。

井上文誉委員

新城八名地区在住、新城有教館高校2年生の井上文誉です。年齢は17歳です。

僕は、若者議会には前期である第5期若者議会から参加させていただいています。前期では1年を通して意見の考え方や、発言の仕方などを学ぶことができました。そこからもう1年若者議会として活動することで、ほかのもっとたくさんの方のことを身につけ、自分を成長させることができるのではないかと考えました。そこで第5期で学ぶことができたことをもっと役立てたいと思い、もう1年委員として活動したいと考えたため、6期若者議会に応募しました。

自分は、人の前で話したり、何かを紹介したりするのが苦手で、前期では自分から進んで発言したり大勢の委員の前で代表として発言したりすることはほとんどしませんでした。しかし第6期では、自分は2期目となることで責任感が生まれ、自分から積極的に話すことができるのではないかと考えました。そのため今期では発言の場で積極的に発言することを心がけ、自分をもう一步成長させることができるように頑張りたいと思います。

1年間よろしくお願いします。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、山本彩生委員お願いいたします。

山本彩生委員

八名地区に住んでいる高校2年の山本彩生です。年齢は、16歳です。

昨年も若者議会に関わらせていただきました。そして昨年できなかった国際交流について、何かしら若者議会でやりたいと思い、応募させていただきました。なぜ国際交流についてやりたいと思ったかという、私は、昨年新城市の海外派遣でイギリスを訪れました。そこで世界中にも若者議会と同様の組織があると知り、世界中の若者がつながれるようなネットワークをつくり、国際交流を図っていきたくと思いました。

また私は、昨年若者議会で観光委員会に所属し、観光について考えさせていただきました。最初、観光？新城市のいいところってそんなにたくさんあったかなと思っていましたが、会議を重ね実際に足を運んでいくうちに、新城市のいいところをたくさん知りました。自分が育ってきた新城市、新城市は自分をつくってくれたと言っても過言ではありません。

そんな新城市を好きになっていくうちに、自分のこともさらに好きになりました。

昨年はそのすばらしい経験を伝えきることができなかったので、今年1年若者議会はこういうことがあり、すごくいいものだよということを周りに伝えたいとも思い応募させていただきました。

さらに新城市を好きになれるよう、また、その自分を好きになるように1年間頑張って活動していきたいと思うのでよろしくをお願いします。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、益子アイメ委員お願いいたします。

益子アイメ委員

私は、千郷地区に住む高校2年生の益子アイメです。年齢は16歳です。

私は、昨年度若者議会5期生として活動させていただきました。今期で若者議会は2回目の参加です。昨年度は新城市の魅力を市外の方に伝えたいと思い、若者議会に入りました。ですが、活動を通して私自身が新城市について知らないことが多いことに気づきました。そこで、同じ委員会の子と新城市について勉強をするところから始め、PR活動を通して、たくさんのことを学ぶことができました。今年度もしんしろマルシェでのPR活動、軽トラ市でのアンケートなどを行っていきたいと思います。

私が今年度の活動で行いたいことは、情報発信のほかに2つあります。

まず1つ目は、新城市大掃除を計画することです。現代の若者は、何をするにも“映え”を求めます。見ていて目が光るようなもの、フォトジェニックなものを求めているのです。これが何かを考えてみてください。きっと今おしゃれなカフェやタピオカ店を思い浮かべた方もいると思います。たしかにそれらは“映え”の象徴です。ですが私は、新城市の山、川、もみじに桜、新城市を囲んでいる大自然そのものが映えの素材だと考えます。

私は、豊橋市の高校に通っているため、朝5時に起きて電車に乗ります。どんなに忙しい朝でも、家の窓から山を見ながら食べる朝御飯の時間はゆっくりと過ぎていきます。新城市には、すばらしい自然の名所があるにもかかわらず、それを生かしていきれていないような気がします。

例えば、私は新城市内に川沿いに桜の木が何株も並んでいる場所を知っています。桜が満開の時期は、すばらしくきれいです。ですが、ここ数年その川周りの雑草が増えてしまい、せっかく桜がきれいな時期でも映えることができません。そこで、若者議会で呼びかけをして、磨けば光るスポットを大掃除していきたいと思います。

私が行きたいことは、もう1つは国際交流です。新型コロナウイルスのパンデミックで世界中が大騒ぎの中、海外旅行はもちろん学生の留学なども中止となってしまいました。その中で国際交流をやりたいというのは、おかしいと言われるかもしれませんが、ですが、私はこういうときこそ、各国の人々の知恵の交換が必要だと思います。

マスクが足りないというニュースが出てから、インターネットではいろいろな国の人がマスクの作り方を載せるようになりました。それが国際交流なのではないでしょうか。若者の政治の参加が日本よりも盛んなヨーロッパの国、ニューキャッスル・アライアンス会

議での縁がある国の若者と話し合いをする場を設け、意見交換を行い、若者議会の活動の参考にしたいです。

また、現在は市外委員という枠がありますが、同じように国外委員という形でZoomなどで参加をしていただくのもよいかと考えます。まだまだ考えを深めていかないといけません、本気で活動していくのでよろしくをお願いします。

以上です。ありがとうございました。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、城所邑衣委員お願いいたします。

城所邑衣委員

私は、千郷地区に住む高校1年生の城所邑衣です。年齢は16歳です。

私が若者議会に入りたいと思ったのは、中学生に入る頃からです。それは新城市で行っているプログラミングの合宿に参加したり、まわりに若者議会に入っている知り合いが多かったことが理由だと思います。そこで若者議会に入っている方が、自分の思いや意見を明るく話す姿を見て、すごくカッコいいなと思いました。そして私もそのようになってみたいと思ったのもきっかけの1つです。私は、あまり人前に立って何かをしたことがないので、自分への挑戦という意味も兼ねて入りたいと思い、参加させていただきました。

私が新城市でやりたいことが2つあります。1つ目は新城市に今ある課題、先ほど話に出ていた新城市にあるいいことを生かしきれていないことなど、そのような課題を解決するとともに、何か新しいことに挑戦することをしたいと思っています。

今新城市には、挑戦できる機会や場所が少ないと思っていて、そのような挑戦できる場所や機会を増やしていたら、特に若者などあまり余分なことに触れていない方々が新たな興味を持つものが見つかると思いました。興味を持つものができる、いつもの日々が明るく過ごせるようになると思います。

そしてもう1つが、新城を紹介するキャラクターをつくるということです。今新城市にはのんすけというキャラクターがいると思うのですが、そのキャラクターはあまり今知られていないと正直思っています。なので、SNSなどに映える、今ののんすけよりも親しみやすいキャラクター、新城を紹介するという名目で作られたキャラクターをつくるのがいいかなと思っています。そのキャラクターをつくった人からも新城市を知ってもらう機会が増えると思うので、そのようなものがあつたらいいかなと思いました。

今年初めての参加なので至らない点はあると思いますが、これからよろしく願いいたします。

以上です。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

それでは、若者議会委員に引き続き、若者議会市外委員所信表明をお願いいたします。

佐々木香奈実市外委員からお願いいたします。

佐々木香奈実市外委員

実家は東郷地区、現在は台湾の大学に通っています。今年21歳の佐々木香奈実です。

私が第6期若者議会に参加した理由は、2期に委員として、3期にメンターとして関わった若者議会に新城市を離れてしまった今でも、また関わりたいなと思ったからです。市外委員というよりは、さっきアイメちゃんが言っていたような国外委員になってしまったのですが、またこうして若者議会に関わることができて本当にうれしく思っています。

今期の若者議会では、海外で生活をしている私だからこそその視野、アイデアをほかの皆さんと共有していきたいと思います。委員の皆さんと関わる中で自分自身も成長し、また、皆さんにもいい影響を与えられる、そんな存在になりたいです。皆さんと直接会える機会は少ないかなと思いますが、時間が合えば必ず台湾から駆けつけますので、どうぞよろしくお願いいたします。

以上です。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、森下華市外委員お願いいたします。

森下 華市外委員

私は、豊橋市に住む高校2年生の森下華です。年齢は16歳です。

私は、日本史が好きで、特に室町時代から安土桃山時代にかけて興味があります。将来は日本史を研究する職に就きたいと思っています。また、研究したことをまちづくりや観光業などに生かし、多くの人に知ってもらい、興味を持ってもらうきっかけとすることで、文化財や史跡などを後世に残していくことに貢献したいと思っています。そのため、史跡や文化財が多く残っており、土地が歴史と結びついている新城市に興味がありました。

私は、新城市若者議会のことを山本彩生さんと益子アイメさんから聞いて知りました。私はずっと市の政策を考えたり、まちづくりをしたりするのは大人の仕事で、自分とは遠いことだと思っていたのでとても驚きました。実際にまちづくりに関わることができたり、考えたことを形にできたりすることにとっても魅力を感じました。また、新城市により深く関わることができるのではないかと思い、今回、若者議会に応募しました。いろいろなことに積極的に挑戦し、多くのことを体験して若者議会での活動を充実したものとしたいです。

また、私はまだ新城市の一面しか知りません。若者議会での活動を通して、新城市についてより知っていきたいと思います。その中で、新たな新城市の魅力を見つけたり、私のまちの生活や活動を参考にした提案をしたりと、市外委員として多角的な視点を持って活動したいと思います。新城市がより魅力にあふれるまちになることに貢献できるよう、精いっぱい努めていきたいと思いますので、1年間よろしく申し上げます。

以上です。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、犬丸央都市外委員お願いいたします。

犬丸央都市外委員

自分は、名古屋市に住む大学2年生の犬丸央都です。年齢は19歳になります。

大学のキャンパスが豊橋市にあるので、現在は名古屋市から豊橋市に通っています。自分が若者議会に応募した理由としては、各地方自治体が行っているイベントや行事、また政策などがどのような案が出されて、またその案が決まるためには何が必要なのか、またそれがどう決定していくのかという一連の流れを知りたいし、また自分も体験してみたいと思って応募させていただきました。自分は今新城市ではなく、ましてや三河地区ではないところに住んでいるので、この第6期若者議会の人と、新城市に住んでいないからこそ見えてくるものを、意見などを共有していきたいと思っています。まだ新城市のことについて知らないこともたくさんありますが、1年間よろしくお願いします。

以上です。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、伊禮愛実市外委員お願いいたします。

伊禮愛実市外委員

私は、豊川市に住んでいる高校3年生17歳の伊禮愛実です。

まず、私は新城市で若者議会が行われているというのを委員のタリタさんから聞きました。タリタさんから若者議会の話を聞くことがたくさんあり、私も誰かの役に立てるようなことをしてみたいなと思いました。学校という場では何回も中心的な立場に立つことが多く、生徒会委員会になってイベントを成功させるようなこともたくさんしました。そんな中、学校だけでなく規模がでかいことにも参加してみたくて、若者議会があるよと聞いたときに、私も次は絶対に応募しようと思っていました。

市外委員という立場になりますが、学校での経験を生かして若者議会では新城市を外から見たときどう見えているのか、どう対策を取ったら良くなるかなど、たくさん意見を言えたらいいなと思っています。

小さい頃から新城市にある教会に行っていて、毎週日曜日に新城市に行く機会があります。なので、ちょっとだけかもしれないですけど、新城市のことを知っていると思うので意見が出やすいのかなと思います。

若者議会アイデア王決定戦に応募した中で、私は市外の人が新城にたくさん来てくれることが活性化につながると考えています。例えば、交通機関の面で電車の本数を増やしたり、無人駅を減らしたりなど、電車に乗り降りしやすくすれば、市外から来る人が増え、新城市が活性化していくのかなと思っています。

このように、これからも新城市のために何ができるかをほかにもたくさん言えていけたらなと思っています。

最後にこのような機会を与えてくれたタリタさんにとっても感謝しています。そして、こ

の若者議会を一生懸命取り組んでいこうと思っているので、よろしくお願いします。

以上です。ありがとうございました。

司会／松下まちづくり推進課長

ありがとうございました。

次に、永井陽真市外委員お願いいたします。

永井陽真市外委員

私は、静岡市に住む大学2年生の永井陽真です。年齢は19歳です。

私が若者議会に参加した理由は2つあります。1つ目は、大学生になって初めて新城市を離れて、さらに新城市に対する思い入れが強くなり、自分が18年間住んできたふるさとである新城市に貢献し、少しでも役に立ちたいと思ったからです。

大学のゼミで自己紹介をするときに、「愛知県新城市の出身です。」と答えたところ、大学の先生から、「あ、それは若者議会のところだね」という答えが返ってきて、若者議会が全国に知られていることが知れたのも私が若者議会に参加した理由の1つです。また高校生のときの同級生が、以前若者議会に参加しており、その人と話をする中で私が若者議会の活動に興味を持ったからです。

これまでに図書館のリノベーション事業など、様々な画期的な活動を行っている若者議会に私も参加し、様々な情報や知識を得ながら新しい事業を自分が提案してみたいと思いました。新城市は少子高齢化や過疎化が進んでいて、そのような状況の中で若者議会に参加して、地域のつながりや営みを維持できる事業を企画していきたいと思います。特に新城市の魅力の一つでもある軽トラ市をさらににぎやかにする事業を提案したいです。

大学で政治や地域行政の知識を学んでいることや、今現在市外に住んでいる立場を生かして、自らのコミュニケーション能力を高め、積極的に議論に参加していきたいと思います。

新城市の成長のために、また、自らの成長のために1年間頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

以上です。

議長／市園 響

ありがとうございました。

この21人で答申に向けて、第6期若者議会一丸となって活動していきたいと思います。

6. 市議会議長挨拶

議長／市園 響

それでは、最後に大変お忙しい中、御出席いただきました鈴木市議会議長から御挨拶を賜りたいと存じます。

鈴木議長お願いいたします。

新城市議会議長／鈴木達雄

若者議会の委員の皆さん、こんばんは。議会の鈴木達雄でございます。

新城市議会の議長でありますけれども、今日皆様の所信表明、その前には議長選挙というような、非常に緊張感のある若者議会のスタートだったかなと思います。

令和2年度の若者議会は、新型コロナウイルスの感染拡大というような、世界の経験したことの無いような対応に迫られている中、またその中で大きな変化が生じている、そんな中での始まりだったかなと思います。この変化は、新型コロナウイルスの感染が終息してもおそらく、確実に進んでいくのではないかと私は思っています。いつの世も、その変化にいち早く対応できるのが皆様、若者だと私は思います。変化も変化と思わず、普通に感じているというのが若者ではないかなということをおもっています。その1つがこの会議でありますウェブ会議、テレワークということでございますけど、今まで私は、話し合いの場、会議は互いのリアルな息づかいや、熱意を肌で感じて刺激しながら、その中の議論から化学反応が生じて、結論が導き出されるというような、それが面白いなと思ってきたわけですが、おそらく今年の若者議会の前半は、ほぼテレワーク、ウェブ会議になるのではないかなと思います。そこから出てくる提案がどのようなものになるのか、逆に楽しみ、そんな気がしております。

私たち市議会は、本会議と委員会という会議が主にありますが、テレワークだ、ウェブ会議だと言いながらも、本会議は法律的に半分以上の議員が集まらないと、出席していないと開催できないような決まりになっています。また、国会は3分の1ではありますけれども、出席というのはその場所に行くことが必要なのです。委員会も同じように、市の条例や会議規則を改正しなければ、その場所に行って席に着くことが必要になってきます。そんな決まりの中でやっております。今の時代にこれが本当に対応してできるのだろうかというようなことを思いながら進めているところです。ウェブ会議には少々遠いところに今、市議会があるなど、こんなことを思っています。

ただいま委員の皆さんの所信を聞かせていただきました。初めての方も2回目という方もみえますけれども、やはり初めての方は、自分自身の成長、それから新城のよさを知りたいというようなことが多くあったかなと思います。2度目、また、二十歳近くの委員さんは、やはり経験を積まれた中での具体的な提案、観光であったり国際交流というようなまちづくりについても具体的な提案があったかなと思います。皆さんの熱意に私感動しております。本気度に圧倒されるという気もしました。この皆さんの熱意がこの新城市をこれからもずっといいまちになっていくように、皆様の力を借りていけたらなと思っております。

この1年、皆さんの挑戦が実り多いものになること、そして、将来につなぐ飛躍の年になることをお祈りしております。そしてこの新城市にすばらしい政策提案、また市外委員の方もみえます。外から見た新城市についての提案等々も大いに期待しているところであります。第1回の若者議会の期待を申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

本日はお疲れさまでした。1年よろしく申し上げます。

議長／市園 響

ありがとうございました。

本日は、大変お忙しい中、穂積市長様、鈴木市議会議長様、お越しいただき誠にありがとうございました。

私自身、議長ということで不安な点もたくさんありますが、皆さんと一緒に頑張って精いっぱい頑張っていきたいと思います。

皆様、今後とも御指導のほど、よろしく願いいたします。

これをもちまして、第1回新城市若者議会を閉会とさせていただきます。

午後8時15分 閉会